

地球家族プログラム

国際教育交流センターアドバイジング部門

小倉みどり

「地球家族プログラム」では、1998年から、留学生と地域の一般家庭とが国際交流を目的として祝日・週末等とともに過ごすホームステイプログラム及び、宿泊を伴わないホームビジットを企画運営している。また、外部団体主催のプログラムの募集に協力し、2018年度は主催プログラムと協力プログラムで延べ142人の留学生が参加した。

1. 地球家族プログラム主催、ホームビジットプログラム

【概要】

アドバイジング部門（ACS）の「地球家族プログラム」が主催するホームビジットについては、以下のような手順で運営した。

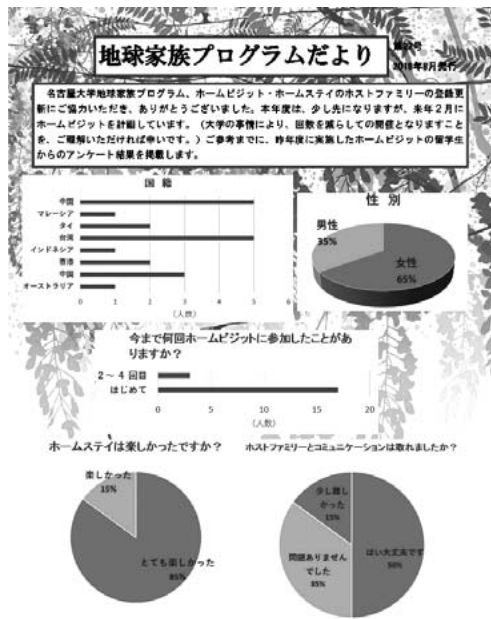
- ① 日程の決定
NUSTEP（名古屋大学短期日本語プログラム）14日間のプログラムの10日目の週末
- ② 留学生の参加者
本プログラムは、NUSTEP 参加者全員ではなく、ホームビジットに参加意思がある希望者（全応募者の6-7割程度）のみにプログラムを提供している。
- ③ ホストファミリー
個人登録者及び登録団体代表者へは郵送やメールにて案内し、近隣の伊勝小学校の家族へは、教員を通して募集をしていただいた。

- ④ 応募書類の提出・受領
留学生は、NUSTEP 事務局に申込書を提出、ホストファミリーは、伊勝小学校は担当の教員を通して、また他の応募者は、郵送、FAX、メール添付のいずれかの方法で申し込み書類を提出した。
- ⑤ マッチング
ACSにおいて、家族構成やペット、喫煙の有無などを考慮してマッチングをし、ホストファミリー宛てに（団体会員の場合は団体代表者宛てにも）結果を郵送した。
留学生にはメールで結果を通知し、来日前から、メールで簡単なあいさつをし、当日の過ごし方等、必ず事前にコミュニケーションをとるように促した。
- ⑥ オリエンテーション
参加留学生に対し、プログラム実施前にNUSTEP 教員よりオリエンテーションを行い、ホームビジットの簡単な説明、注意点などを伝えた。
- ⑦ プログラム実施
当日は、国際棟ラウンジで対面式を行い、受入家族の自宅にて一日を過ごし、遅くならない時間に、留学生をホストファミリーの最寄り駅まで送ってもらった。
- ⑧ ホストファミリー、留学生双方にアンケートを実施、回収し、フィードバックに役立てた。

回数	日程	名称	参加留学生数			ホストファミリー家族数 (カッコ内は複数受入家族数)
			参加人数	男	女	
1	2018/2/16 日帰り	NUSTEP	14	6	8	12 (2)

ホストファミリーは、伊勝小学校6家族、名大同窓生1家族、ポレポレ1家族、ハピネスト1家族、個人登

録者1家族、大府国際交流協会2家族となっている。



◆自由に感想をお書きください

ホームビジットは本当にいい経験だと思っています。ホストファミリーの皆さんはともかくして、色んなことを教えてくれました。とても楽しかったです。

ホームビジットはとてもいいです。本当の日本生活を体験しました。

楽しかったです。今回は私の住む家のホームビジットですから、必ず友達や後輩らにこのプログラムを案内します。ホームビジットの家族はとても嬉しいです！私はとても嬉しいです！いろいろな日本っぽいものを見て、日本を感じました。

皆さんは本当に楽しかったです！ありがとうございました。

ホストファミリーの皆さんは楽しかったです！一緒に家の近くのスーパーに行って、家族のようにショッピングをしたり、料理を作ったり、本当に楽しかったです。このプログラムによって、日本人との生活が経験できて、良かったと思います。時間が短いけど、ホストファミリーと交流して楽しかったです。

Thanks for organizing such activity. Thanks for organizing such activity.

日本人の家族に行って色々な日本の家族のことに体験して、感じられてよかったですと思っています。

ホームビジットの人はとても親切です。とても楽しかったです。面白かったです！もう一回参加したいです！スムーズに交流できれば良かったですね。ホームビジットの家族はとても楽しかったです。

Home visitは素晴らしいイベントです。

とても楽しかったです。次のプログラムに参加したい！

◆具体的にお願いします

困ったことはありますか？

はい	30%
いいえ	70%

とても楽しかったです。ホストファミリーは楽しかったですね！でも私の理解と英語が苦手ですが、いつもよく自分の気持ちをよく伝えられて、相手の話もよく理解できました。私のせいですが、わたしの話し方はちょっと悪いです。

話すことはちょっと難しいです。 Sometimes I didn't understand what the family was saying.

いいえ、ホストファミリーはとても親切だったし、一緒にいる時間は楽しかったです。このプログラムに参加したおかげで、日本の家族の生活や文化をもっと知ることができました。

【ホストファミリー募集方法】

名古屋大学に近い伊勝小学校にホストファミリーの募集依頼協力をお願いした。

審査の時間的負担等の理由で、地域一般家庭の個人登録については継続者のみとし、名古屋大学関係者からのみ新規登録を受け付けた。在学生向けには、ACSホームページへの掲載や、名古屋大学新入生オリエンテーションでのチラシの配布をした。

新規のホストファミリー登録希望者には、ACS事務室で30分程度、説明及び面接を行い登録完了とした。在学生の場合は、保護者同伴での面接を実施した。

【フィードバック】

プログラム終了後、アンケートを実施し、ホストファミリーへのニュースレター「地球家族プログラムだより」に掲載した。改善点などの提案は、次回のオリエンテーションで留学生への説明項目に加える等、フィードバックに役立てた。

アンケート結果より、2017年度より実施しているホームビジットプログラムは、ホストファミリー側も留学生側も宿泊の準備が不要なため、より気軽に参加でき、新しい出会いの機会になっていると考えられる。

尚、2018年度後半より、留学生へのアンケートは、web上で行うアンケートシステムを導入したことにより回収率が向上し、80%以上の参加者からアンケートを回収することができた。

2. 外部団体主催 ホームステイプログラムへの協力

外部団体が企画したプログラムのチラシを受領し、内容を検討したうえで国際棟や国際交流会館への掲示、facebookへの掲載等によって広報に協力した。プログラム終了後は実施報告書を提出していただいた。

回数	日程		名称	参加留学生数			ホストファミリー家族数
				参加人数	男	女	
1	5/2-5	3泊4日	津市、津市国際交流協会	13	3	10	13
2	5/26-7	1泊2日	ヒッポファミリークラブ5月	24	14	10	24
3	8/4-6	2泊3日	ヒッポファミリークラブ夏	11	6	5	11
4	11/4	日帰り	大府国際交流協会	16	5	11	16
5	11/23-25	2泊3日	ヒッポファミリークラブ秋	28	11	17	28
6	12/14-16	2泊3日	知多市国際交流協会	7	6	1	7
7	12/22-24	2泊3日	ヒッポファミリークラブ冬	13	5	8	13
8	3/23-24	1泊2日	ヒッポファミリークラブ春	16	3	13	16
合計				128	53	75	128

* 1. ホストファミリーの母数は、ヒッポファミリークラブ 約400家族、知多市国際交流協会 約50家族、ポレポレ30家族

3. 成果

今年度は、主催プログラム、協力プログラム合わせて142名の留学生がホームステイまたはホームビジットに参加し、プログラムを通して、日本の家庭生活を経験し、家族と交流することができた。主催プログラムについては事前オリエンテーションを開催し、協力プログラムの場合には主催組織との連絡を密にして、安全かつ学びの多いプログラムにすると共に、留学生と地域社会の交流促進に努めた。2月のNUSTEPホームビジットでは、普段から国際理解教室などで交流のある近隣の伊勝小学校に参加をおねがいをした。

NUSTEPの留学生は、日本語を学びに来ているため、コミュニケーションはなるべく日本語でお願いしたいとホストファミリーに事前に伝えていた。留学生からは、日本のファミリーの暮らしを体験できた、アットホームな雰囲気を感じて本当に楽しかった、日本文化について説明してもらった等の感想を得て、本プログラムが、留学生と地域住民との国際交流の一助となっていることがわかった。また、学生側は家族での受入を期待していることが多いため、一人住まいのホストファミリーが学生を受け入れる場合について、今後工夫が必要である。

プログラム中の万一の事故に備えて、主催プログラ

ムでは、NUSTEP参加留学生が全員保険に加入していることを確認した。また、協力プログラムの団体主催者にも保険加入の有無を調査したが、団体によって考え方が違うので、今後の検討課題であることがわかった。尚、プログラム開催中は担当教員が緊急連絡先となるよう、個人登録者全員と団体主催者に携帯電話番号を伝えている。

4. 来年度に向けて

- ・名古屋大学在学学生及び同窓生、また無償で受け入れをしている団体への広報を広げる。
- ・国際教育交流センター主催短期日本語プログラムNUSTEP（年2回）に参加する留学生の日本文化理解の活動として来年度もホームビジットプログラムを提供する。
- ・同窓会支援事業費で、ホストファミリー学習交流会を開催し、ホストファミリーが国際交流についてともに考えると同時に、受け入れ時の感想や、意見などを直接交換し合う機会を提供する。
- ・名古屋大学教育学部附属中・高等学校、近隣の名古屋市立伊勝小学校にホストファミリーの協力をお願いし、ホームビジット受け入れを提案し、協力を依頼する。
- ・外部団体主催のプログラムの広報に協力していく。